

# 総務 常任委員会

## 委員会審査報告

# 厚生文教 常任委員会

●大分市及び豊後大野市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について

大分都市広域圏を形成し、施策展開を図るために、大分市と連携協約を締結することについて協議するものです。

【質】 合併の前提ではないか。

【答】 合併の前提ではなく、締結することで相乗効果のある事業をやるということであり、本市にメリットがなく、損をすることは協議しなくてもよいことになっていません。

【質】 承認した後、議会として修正やストップをできるのか。

【答】 議会の内外でご意見をいただきたい。当然修正しなければならぬ部分が出てくると思います。それは、今後も協議をしていくことになるので、大丈夫だと考えます。

●職員の特種勤務手当支給条例の一部改正

危険手当を実績に基づき1回300円とし、出勤手当は監査委員等の指摘も踏まえ、廃止し、年間130万円の削減となるものです。

【質】 消防職員は危険が伴うが、使命をもって消防職員となったのだから、火事に出ようと、救急車に乗ろうと、潜水しようとするのが業務であり、そこに手当を出すのは給料の二重払いに当たると考えるが。

【答】 他市も同様であり、実績に基づいて出していくということであれば理解が得られるのではないかと判断しました。

●財産の無償譲渡

(旧犬飼老人憩の家)

犬飼老人憩の家の建物を、特定非営利活動法人元気・なかまに無償譲渡するものです。

【質】 地元自治会から、元気・なかまという話が出たのか。



【答】 地元優先ということで協議をしてみました。元気が引き受け困難であると正式に話をいただきました。協議の中で、NPOでやっている児童館が近くにあるので、そこも話してみてもどうかという提案があったということです。

●病院事業の設置等に関する条例の一部改正

市民病院の産科の利用者数の減少や、産科医が高齢になり、緊急時の対応等に困難が出てきたこと、後任の常勤医確保が見込めないことにより、産婦人科の産科部門を廃止して、4月から婦人科のみとするものです。

【質】 緊急時の対応はどうするか。

【答】 日中であれば産科医がいますので、状況を把握して、市内で対応できる場合は市内で、もしくは大分市へ救急で転送することになると思います。

### 【付託議案の審査結果】

議案11件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

### 【付託議案の審査結果】

議案26件を付託され、慎重審査を行い、それぞれ可決すべきとしました。



# 産業建設 常任委員会

## ●担い手確保育成基金条例の制定

担い手確保対策の大きな柱として、親元就農者に対する交付金、集落営農法人に対する後継者確保、新規就農者に対する国・県事業の対象にならない方々の確保対策、担い手経営強化対策として認定農業者、新規認定農業者に対する支援を強化していくことから、今回基金を設けるものです。

## ●消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定

消費生活センターを設置する市町村は内閣府令の定める基準を参酌して消費生活センターの組織及び運営に関する事項について、条例に定める必要があります。条例を制定するものです。

## ●相談件数などの実態は。

相談件数は、平成24年度が145件、25年度が150件、26年度が189件、27年度は現在164件で、年々増加傾向にあります。

**答** 1人で就農する場合は長続きしていない、リスクが多いので、2人以上の就農を基本に考えています。

### 【付託議案の審査結果】

議案4件と請願1件を付託され、慎重審査の結果、4議案を可決、請願は不採択すべきとしました。

## あなたの意見や要望

# 請願・陳情



## ●TPP調印文書の批准は行わないことを求める請願書

### 【請願趣旨(一部)】

TPP「大筋合意」の詳細と協定書本文を速やかに開示し、国会・国民の議論を保障すること。国会決議に違反するTPP調印文書は国会での承認を行わないこと。

### 【本会議での討論】

#### 賛成討論(一部)

政府の農林水産業の生産減少は、意図的に数字を小さくしたとしか解釈のしようがない。現実には価格下落が続くコメについて、価格下落すら一切ないとしているのは非現実的である。農林畜産業を基幹産業とする本市では、地域に関わる重大な問題である。

#### 反対討論(一部)

今、本市が必要とするところは、単にTPPの批判のみ繰り返すのではなく、TPP対策として政府が行おうとする農業部門の戦略的推進にどう対応しているか、できているかである。政府は主要5品目においては、体質強化対策で万全を期し、責任を持ち対応するとしている。

賛成少数で

